

※ 注意：請於答案卷內之「選擇題作答區」依序作答。

次の1～50について、_____に入れるものとして最適なのをそれぞれの問題の下に挙げる(1)～(4)の中から選び、記号「✓」で答案用紙に記入せよ。(2%×50)

1、彼は海底の様子のカーテンを引いた。やはりテレビシート加工。青っぽい色で、海草の揺れる中_____、色とりどりの魚の群が泳いでいるものだ。魚たちは一端に消えると、回り灯籠のように、また他端から現われて泳ぎながら横切ってゆく。

(1) で (2) に (3) を (4) から

2、インフルエンザにかかったようで、高熱が出て、全身が痛い。まるで骨が折れたような痛み。冷たい水やアイスクリーム_____欲しがすが、水を飲むと吐いてしまう。

(1) で (2) に (3) を (4) が

3、「ありがたい限りです」、「感謝の気持ち_____いっぱいです」、「重ねてお礼申し上げます」、「感謝申し上げます」、「お礼の申し上げようありません」、「お気づかいはいただき、ありがとうございます」、「お心配り、感謝いたします」、「いつもよくしてくださって、うれしいです」…、どれも感謝の気持ちを表すフレーズです。

(1) が (2) に (3) で (4) は

4、緑は父親に水差しの水を少し飲ませ、果物_____フルーツ・ゼリーを食べたくないかと訊いた。<いらぬ>と父親は言った。

(1) や (2) か (3) と (4) やら

5、どんなお話をすればいい_____、まだわかんないけど、とにかくやってみる！

(1) が (2) の (3) や (4) か

6、日本の鉄道網がどんどん発達していたにもかかわらず、「山手線」が環状に繋がるのに53年_____かかり、そして最後に繋がったのがたった2.3kmの神田と上野の間だったのです。

(1) で (2) を (3) も (4) に

7、標高の高い場所で米を炊くと、気圧が下がり沸点が下がるので米が上手く炊けません。しかし、すこし、お酒を入れて日本酒_____米を炊けば、硬くなることなく上手く炊けるそうです。

(1) で (2) から (3) を (4) に

8、豆乳は、体_____いいそうです。今、それと朝一番でコップ一杯の水を飲むよう

にしています。

(1) で (2) が (3) を (4) に

9、アール氏はその瓶の栓をはずし、その一粒を口に入れ、コップの水で飲みこんだ。さらに何粒_____を飲もうとしたが、エヌ博士はそれをとめた。「一粒でおやめください」

(1) か (2) くらい (3) ほど (4) の

10、A: ぜんぶ書かなければならないの！

B: いいえ、3番と5番_____書いてください。

(1) しか (2) だけ (3) しかだけ (4) も

11、「お見送りの方はホームへ出てお待ち下さい……」と、車内にアナウンスが流れる。「下ろせますか、荷物？」と、絢子は棚の荷物を落ちてこない_____置き直して言った。「大丈夫、もう行ってくれ」と、修平は言った。「世話かけたね」「いえ。またおいでになって下さい」

(1) ために (2) くらいに (3) ほどに (4) ように

12、「あなたはいつまでここにいられるの？」「明後日の夕方_____東京に戻りたいんです。アルバイトに行かなくちゃいけないし、木曜日にはドイツ語のテストがあるから」

(1) まで (2) くらいに (3) までに (4) ほどに

13、学校からの帰り道、家の近くまできたとき、マルコちゃんは、道に、いいものを見つけた。それは、大きい砂の山だった。海でもない_____砂があるなんて！こんな夢みたいな話って、あるかしら？すっかりうれしくなったマルコちゃんは、全速力で駆けて行って、その砂の山のとっぺんに、ポン！！ と、とびのった。

(1) のが (2) ので (3) のに (4) のは

14、A: 「わたし、スパイになろうと思うんだ！」

B: 「スパイになるにはね、頭がよくなくちゃ、なれない_____、それに、いろんな国の言葉もできなくちゃ。」

(1) し (2) と (3) で (4) が

15、なければ困るが、_____あったで悩み多し。それが金銭というものです。

(1) あると (2) あれば (3) あるなら (4) あるには

16、今日、ヤマエの生徒は、温泉旅行に出かける準備をして、学校に集まったのだった。校庭にみんながくると、校長先生は、言った。

「いいかい？ 汽車にも船にも乗るよ。迷子にだけは、なるなよな。じゃ、出発だ！」校長先生の注意は、これだけだった。_____、田園調布の駅から東横線に乗りこ

んだみんなは、びっくりするほど静かで、走りまわる子もいなかったし、話すときは、隣にいる子だけと、おとなしく話した。

- (1) そして (2) それで (3) じゃ (4) でも

17、なるほど、よく分かった。お前の父は占い師だったと思われる。_____十年も前に今日私の来ることが、知れていたからそう言い残したのでしょうか。よしよし、それならば千両の金を、今直ぐに返してあげようと旅人は言いました。

- (1) それなら (2) それでは (3) それに (4) それで

18、「ねえ、おじいちゃん。また、こわい夢を見たんだよ」朝の陽の当たる窓辺の椅子にかけてタバコを吸っている祖父に、坊やがいらいらした声で言った。「坊や、夢なんてものはね、朝になればみんな消えていってしまうんだから、そんなに_____んじゃないよ」祖父は坊やの頭をなでながら答えた。

- (1) こわい (2) こわがる (3) こわげ (4) こわみ

19、散歩をしている人々が見える。あの中に、犯人がいるかもしれない。男は少し注意をする。しかし、もちろんそううまく出現して_____わけはない。

- (1) くれる (2) あげる
(3) もらう (4) もらってくれる

20、「あの車——」と、愛が言った。「え?」「専務の車だわ」そのとき、突然車のライトが点いて、二人を照らし出す。エンジンが唸って、車は真直ぐに坂を二人へ向って駆け下りて_____。

- (1) きた (2) いった (3) しまった (4) みせた

21、この雰囲気を入りか、作家とかシナリオライター、フリーのジャーナリストなどがよくこの店にやって来て、コーヒー一杯で原稿数枚を仕上げ帰って_____のを、知子はよく見かけた。

- (1) くる (2) いく (3) みる (4) みせる

22、だだっ広い会場だから、どこに何があるか、お客様に必ず訊かれるわ。すぐに返事ができるようにして_____の。分った?

- (1) いる (2) ある (3) おく (4) みる

23、美奈子は、「ちょっとごめんなさい」と進み出ると、「誰か、座布団貸して」と声をかけた。事務椅子に敷いているクッションを一つ受け取ると、美奈子は谷川の頭をそっと持ち上げ、下にクッションを敷いて_____。これでよくなるとは思えないが、気は心だ。

- (1) やった (2) くれた
(3) もらった (4) くれてもらった

- 24、八重子は、あの男のことを、四つの名前で知っている。これまで、もう七回____
____が、いつも相手の女の子は別で、男の名前もいろいろ。もちろん、客の私生活にまで立ち入るのは八重子の仕事ではない。
- (1) 泊っておいた (2) 泊っている
(3) 泊る (4) 泊ってしまった
- 25、自転車や自動車というものは、それぞれせんような道があります。自転車と自動車では速度が全然違いますから、それぞれの速度にあわせて、道を設けることでお互いが安心して公道を利用することが出来るのです。
- (1) 占用 (2) 専用 (3) 佔用 (4) 專用
- 26、けいたい小説とは、けいたい電話を使用して執筆し閲覧される小説（オンライン小説、電子書籍）です。
- (1) 攜帶 (2) 攜帶 (3) 携帯 (4) 携帶
- 27、消費増税関連法案は26日の衆院本会議で、民主、自民、公明3党などのさんせい多数で可決、参院に送付された。
- (1) 賛成 (2) 賛成 (3) 讚成 (4) 贊成
- 28、日本に住む外国人配偶者は、入国して90日以内に市区町村役所で外国人とうろくをしなければなりません。
- (1) 登録 (2) 登陸 (3) 登録 (4) 証録
- 29、しつもんのときは、「自分のやりたいこと」を相手にわかってもらえるように話しましょう。自分のやりたいことを理解してくれれば、ほぼ確実に参考になる返事が来ると思います。
- (1) 直問 (2) 質門 (3) 質問 (4) 質問
- 30、天気予報は曇りということで心配しましたが、無事に観察することができ、みんなホッとした様子でした。この後授業が始まるまでの間、しばらく部分日食を観察しました。
- (1) ぶじ (2) むじ (3) ないこと (4) なしごと
- 31、電子マネーの時代になっても相変わらず貯金箱を買う人は多いようですね。やはり日々の貯金は身近にできるもの、貯金箱を買うと頑張れそうな気がします。
- (1) ちょくきん (2) ちょつきん (3) ちょうきん (4) ちょきん
- 32、今年も駒ヶ岳の「馬の背」地点まで登山ができて、うれしかったです。
- (1) とうざん (2) とざん (3) とうさん (4) とさん
- 33、東京のジャマイカ大使館は、ジャマイカ外務・外国貿易省の代表機関であり、日

本、インド、インドネシア、大韓民国、マレーシア、シンガポールにおいて、ジャマイカの社会的、経済的、文化的、持続的発展に貢献するため、ジャマイカの国益を促進し守る責務を担っています。

- (1) だいしかん (2) だいいしかん
(3) たいしかん (4) たいしかん

34、我が家は一戸建てなんですが、古い家屋のため屋外に洗濯機を置いています。

- (1) せいだつき (2) せんだくき
(3) せいたつき (4) せんたくき

35、「あら、おじさん。さっきはありがとう」花売りは彼を見て声をかけた。彼は箱を開けて、中を見せながら話しかけてみた。「これを欲しいかい」「欲しいわ。だけど、どうしたの」「金を_____友だちに、今そこで会った。早く返せと、文句を言ったらこれを渡して行ってしまった。すごく安くするから、買わないかい」と、彼はしどろもどろで出任せを言った。

- (1) 貸してある (2) 貸されている
(3) 貸してしまった (4) 貸してもらった

36、「夜遅くお邪魔しますが、警察の者です」それを聞いて泥棒は顔色を変え、友彦とのあいだに、早口の会話が交わされた。「なぜばれたのだろう。お前が連絡したのか」「そんなことはない。ここには電話もなければ、非常ベルもない」「いずれにせよ、おれは逃げる。あばよ」「無理だろうな。たぶん、窓の外にも_____だろう」「ああ、もうだめか。畜生」泥棒はカーテンから外をうかがい、警官らしい人影を認め、がっかりしたように言った。

- (1) 待ち構えてある (2) 待ち構えてしまった
(3) 待ち構えた (4) 待ち構えている

37、いすが_____から、気をつけてください。

- (1) 壊れている (2) 壊れてある
(3) 壊している (4) 壊しておく

38、ドアをあけると、中には思ったより広いロビーがあった。ロビーの真ん中には応接セットが一组と大型のカラー・テレビが_____。

- (1) 置いてあった (2) 置いていた
(3) 置いた (4) 置けた

39、今日、チェックアウトの客はあの一组。あと二日泊る_____の客は昼まで寝ている。しかし、今日の午後には大学生の三人が到着するはずだ。あの部屋を片付けておかなくては……。

- (1) 予定 (2) つもり (3) 計画 (4) 決定

- 40、「どうなの」「出血がひどすぎた。脈が弱っている。輸血が必要なのです」「じゃあ、やってよ。早く。_____の血があればいいの」「相当量が必要です。採血できる限度の、ぎりぎりまでやってみましょう」
- (1) どれくらい (2) いくらくらい
(3) どればかり (4) いくらばかり
- 41、またも、ノックの音がした。男は拳銃をドアに向け、声をかけた。「だれだ」この鋭い呼びかけにとまどったように、外の声が言った。「_____」かすれた女の声で、老婆らしく思えた。「何の用だ」「買ってもらいたいものがあるの。まあ、見るだけ見て下され」訛りのある老婆の声が答えた。
- (1) ごめん (2) ごめんなさい
(3) ごめんください (4) ごめんこうむる
- 42、「おい。おとなしくしろ。さもないと、この銃が叫び声をあげる。隣の部屋にいたやつを脅したら、金庫はここだと言っていた。さあ、金の入っている金庫を教えろ」「なんだと。断わる。泥棒に渡す物など、一つもない」「断わるのは自由だ。しかし、こっちにも自由がある。拳銃の引き金を引く自由がな。よく考えてみる」「わかった。教えることにする」「_____金庫だ」「それだ。そこのダイヤル式のやつだ」「よし。開ける」「知らない。知らないものは知らない。開け方を知っているのは課長だけだ」
- (1) どの (2) どこの (3) どれの (4) どれの
- 43、「おい、あの古新聞の複写はどこで手に入れた。言え」少年たちは口を固く噤んでいる。言えばその人に迷惑が及ぶと知っているのだ。「きみたちがその人を庇おうとする気持ちも、わからないではない。しかし、世界の平和と比べて、_____が大切か考えてみてくれ。ここで戦争の芽を摘み取るか、放任するかを選択をしなければならないのだ。さあ、だれからもらったのか……」しかし、少年たちは黙ったまま。
- (1) どれ (2) 何 (3) どちら (4) なにがし
- 44、「私に文句をおっしゃっても困ります。代理人ですから。さあ、どうなさいますか。ここでお死になりますか、それとも自宅になさいますか」「自宅の方にしよう」「では、ごいっしょに参りましょう。途中で逃げようなど、お考えにならないで下さい」改めて青年に言われるまでもなく、K氏はすきを見て逃げる_____だった。
- (1) 予定 (2) 計画 (3) 決定 (4) つもり
- 45、直子のアパートは、余計なもの何もないさっぱりとした部屋だった。僕が知っていたかつての彼女はいつも華やかな服を着て、沢山の_____囲まれていた。そんな部屋を眺めていると、彼女はやはり僕と同じように大学に入って新しい生活を始めたかっただろうなという気がした。

- (1) 友だちで (2) 友だちによって
(3) 友だちから (4) 友だちに
- 46、返事が遅くなってごめんなさい。でも理解して下さい。文章を_____までずいぶん長い時間がかかったのです。そしてこの手紙ももう十回も書きなおしています。文章を書くのは私にとってとても辛いことなのです。
- (1) 書くようになる (2) 書けるようになる
(3) 書くようにする (4) 書けるようにする
- 47、^{ゆきど}雪解け ^{せせらぎ}せせらぎ ^{まるきばし}丸木橋
- ^{からまつ}落葉松の ^め芽がふく ^{きたくに}北国の ^{きたくに}ああ北国の ^{はる}春
- ^す好きだと ^{たが}お互いに ^い言い ^だ出せないまま
- ^{わか}別れてもう ^{ごねん}五年 ^ああのこは_____
- ^ああの ^{ふるさと}故郷へ ^{かえ}帰ろかな ^{かえ}帰ろかな
- (1) どうしてる (2) どうかしてる
(3) 何をしてる (4) 何かをしてる
- 48、A: どうして_____。
B: 電車が遅れたんだ。
- (1) 遅れたの (2) 遅れたが (3) 遅れたわ (4) 遅れたな
- 49、A: ここですこし休みましょう！
B: そうしましょう。子どもたちも_____。
- (1) やすみたいです (2) やすみたがっています
(3) 休んでいます (4) やすみたかったです
- 50、みなさんのおかげで日本語が少しずつわかるようになってきました。今、毎日、日本語で日記を_____。
- (1) つけるようになります (2) つけるようにしています
(3) つけるようになっていきます (4) つけるようにしてあります